

第26回秋芳地域審議会（概要）

日 時

平成29年10月17日（火） 18:30～20:00

場 所

美祢市秋芳保健センター1階 健康相談室

出席者

秋芳地域審議会委員 11名

永嶺克博会長、中村久副会長、安富善政副会長、
藏本隆博委員、植山正雄委員、吉村徹委員、
長谷京美委員、野村ミヨ子委員、小田村治久委員、
藤井英典委員、吉野和久委員

秋芳地域審議会事務局 4名

総合政策部	部次長	繁田	誠
企画政策課	課長補佐	印藤	誠治
秋芳総合支所	所長	鮎川	弘子
総合窓口課	主事	福本	敦

欠席者

秋芳地域審議会委員 4名

北村ひかり委員、笹村真委員、福田雄一委員、
山縣博行委員

傍聴者 なし

概 要

1 開会

鮎川所長より開会

2 会長あいさつ

永嶺克博会長よりあいさつ

3 議 事

(1) 第1次美祢市総合計画（実施計画）に係る意見具申について

意見調査票により事前に提出のあった意見について提出委員より説明、事務局が原状説明及び報告。秋芳地域審議会の意見として提出するため内容の審議。

3-1 六次産業化や地域ブランド開発の推進

委 員 食べ物の育成をしたらいいのではないのでしょうか。せっかく美祢市には養鱒場もありますので地域資源を生かした取り組みをして欲しいです。ミネコレなどの六次産業に力を入れたらどうでしょうか？今、商工労働課は観

光部でしたか。

事務局 商工労働課は今年度から観光商工部に入りました。観光商工部の中でも六次産業は商工労働課、養鱒場については観光総務課、その振興については観光振興課になっています。鱒がミネコレに認定されないのは行政が取り組んでいるからで認定のためには事業者が加工などしないといけません。ミネコレの目的は農家が所得向上に繋がるものではなくどちらかという商工連携、工業・加工に携わる方が儲かるしくみになっていますので農家が儲かる本来の六次産業を目指すべきだという意見も出ています。鱒の生産は観光総務課が行なっていますがそれを民間の方がされても構いません。しかし、これまでも何度か試行されましたが、いい加工が出来てこなかったのが懸案事項となっているところです。

3-3 消防・防災の推進

委員 美祢市は防災無線を市全体で一本化されていないので、住民の安心安全のためにも早く実施した方がいいのではないのでしょうか。

事務局 こちらの意見については、議会でも度々出ていますが、電柱の腐食も問題になっています。地域振興課が所管ですが、MYTも含めて、今後一元化した情報伝達ができるよう取り組んでいるところです。

1-1 観光の振興

委員 市政10周年を記念したイベントの募集をされたと思いますが、7、8月頃に商工会青年部の方で応募したお返事がまだ無いようですがいかがですか。また、応募されたイベントをどのように選ばれるのかお聞きしたい。

事務局 こちらから返事がないのは持ち帰って確認をさせていただきます。市政10周年は3月なので、メインは来年3月ごろになると思われれます。応募されたイベントが今年度予算に通るか通らないかということで正式回答はそれが終わらないとなかなか難しいかもしれません。途中経過については確認させていただきます。

1-1 観光の振興

委員 観光推進体制事業とはどういったものですか？

事務局 DMOのことだと思います。現在、観光協会は自主財源がほとんどなく、市の補助金に頼っている状態です。DMOとは、この観光協会を強化して発展させていき、観光宣伝をするだけでなく稼ぐしくみ（宿泊の申し込み、タクシーの手配、バスの案内、食の開発等）を作っていく、会社を大きくしていく考え方をいいます。

1-2 農林業の振興

委員 新規就農の受け入れ体制について、先日も大阪の方から一泊二日で美祢市の訪問にられました。短い滞在期間の中で手続きを済ませないといけないのでスムーズに進むように、行政の方の受け入れ体制を整えていただきたいと思っています。

3-1 住環境の整備と定住促進

事務局 高齢者向け優良賃貸住宅事業について補足をさせていただきますと、こちらの事業には建物に対する整備の補助と所得に応じた家賃の補助がありま

すが、現在は整備の補助がすでに終了しています。しかし、これに変わるものが国の方でできていますが県が窓口になっています。

委員 優良賃貸住宅の家賃ついて聞いてみましたら、とても高かったです。特別老人養護ホームに入る方が多いので入れない人もいるなかで、あと少し補助があれば優良賃貸住宅に入れるという方もいると思います。

委員 高齢者向けの住宅を見ますと、とても年金だけでは入れないですし、どこにも行けないという方がいらっしゃるのが現状です。補助金があれば救われる方もいると思います。

3-3 消防・防災の推進

事務局 こちらの意見については、安心安全のまちづくりで、子どもを守る部分と高齢者への配慮という部分になるかと思っておりますので事務局の方で修正していきたいと思っております。

委員 防犯灯について市のほうでもう少し補助をしていただきたいと思っております。

委員 桂花小学校ができるにあたって保護者から防犯灯をつけた方がいいという意見が区長さんの方に寄せられています。区長さんはその意見をどこにいったらいいかわからないという話を聞きました。

委員 防犯灯設置条例で電気代の取り決めといったものはないですか。地区の境目の街灯はどちらが払うかという問題が出ています。

3-1 観光産業の育成

委員 滞在時間の延長ということについては宿泊施設を絡むところにお金がおちていきますが、美祢は湯田と湯本に挟まれていることからホテルが苦戦しています。しかし、修学旅行で学生を呼び込むことができます。多くの人数を一度に呼び込むことは難しいので、例えば小学生などが楽しめる農業等を用いた体験型のプランが必要だと思っております。また、観光業に携わっていない方にも協力していただきたいということをつけ加えます。

2-5 公共交通の充実

事務局 公共交通機関連携事業について、ミニバス運行と生活バス運行の二つから成り立っております。こちらの意見についてはどちらに力を入れたらいいのかということによろしいですか。

委員 ミニバス運行、生活バス運行、どちらも両立して欲しいですが、青景から嘉万に出るとバスを乗り換える必要があり運賃もその分かかります。地域によって走っているバスが違うために乗り換えたり料金が増したりする点について改善できればという内容だと思っております。

(2) 新市基本計画の一部変更について

新市基本計画の期間延長について、企画政策課の印藤補佐より説明。

委員 新市基本計画を5年間延長するにあたって本庁、支所の建て替え、防災無線整備などに重点的に財源を充てて欲しい。

事務局 今後どういうことを主にやっていくかということにつきましては、次回所管課よりご説明させていただきます。合併推進債を活用できる事業が決まっ

ておりまして、わかりやすいものとして公共施設整備があります。その中で今後予定されていますのが本庁舎の整備、消防本部、給食センター、総合支所の建て替えですがどの年度に建て替えを行うか、正式に決まったものを次回ご説明します。

4 その他

5 閉会

鮎川所長により閉会